知財様式２

令和　　年　　月　　日

国立研究開発法人科学技術振興機構　殿

（機関名）

（部署・職名）

（氏名）

≪知的財産権について出願・譲渡等の権限を持つ方の責任で通知して下さい≫

知的財産権実施通知書

委託研究の成果に係る知的財産権の実施について、以下のとおり通知します。

１．本通知に係る委託研究の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 |  |
| 研究タイプ／プログラム名 |  |
| 研究領域（ない場合は「なし」と記載） |  |
| 研究題目／研究課題名 |  |
| 契約番号／課題番号 |  |
| 研究担当者及び所属部署名(研究実施当時) |  |

※事業名、研究タイプ／プログラム名、研究領域等は委託研究契約書に記載の名称を記載してください。

※契約番号／課題番号は、直近のものを記載してください。契約番号が付与されていない契約は記載不要です。もし契約番号と課題番号の両方がわかる場合は両方を記載ください。

２．対象となる知的財産権について

|  |  |
| --- | --- |
| 知的財産権の種類（注１） |  |
| 発明等の名称（注２） |  |
| 登録番号又は出願番号等（注３） |  |

３．実施等について

|  |  |
| --- | --- |
| 実施 | 自己、第三者＊（通常実施権・専用実施権等）　（注４） |
| 専用実施権等の設定を受けた者の名称および住所（注５） |  |
| 特記事項（注６） |  |

※第三者は実施許諾した場合

|  |
| --- |
| （注意事項） |
| （注１） | 種類については、委託研究契約知財条項第１条第１号において定義する知的財産権のうち、該当するものを記載してください。 |
| （注２） | 該当する①～⑤の事項を記載してください。①　発明、考案又は意匠については、当該発明、考案、意匠に係る物品の名称②　回路配置については、回路配置を用いて製造した半導体集積回路の名称及び当該半導体集積回路の分類（構造、技術、機能）③　植物体の品種については、農林水産植物の種類（属、種、亜種）、出願品種の名称④　著作権については、著作物の名称⑤　ノウハウについては、ノウハウの名称 |
| （注３） | 権利が登録されているものに関しては、登録番号を記載してください。登録前の特許権、実用新案権、意匠権又は育成者権については出願番号（国名付記）を、著作権又はノウハウを使用する権利については管理番号を記載してください。 |
| （注４） | 自己又は第三者のいずれか（両方の場合は２つとも）を○で囲んでください。 |
| （注５） | 専用実施権等の設定を受けた者が複数ある場合は、すべてを記載してください。 |
| （注６） | 事前申請により承認を受けている専用実施権等の設定等を通知する場合は、承認時（事前申請に対するJSTの回答文書）におけるJST文書登録番号を、特記事項に記載してください。また、委託研究契約知財条項第２条第１項第４号アからウに該当する専用実施権等の設定等の場合における事前申請の例外となった根拠や実施の状況の変化（実施を中止した場合等）があれば記載してください。 |

≪制度固有の取扱い ①：ＳＩＰ／ＳＩＰ２／ＳＩＰ３ＦＳ／ＳＩＰ３／ＭＳ／Ｋプロ≫

・戦略的イノベーション創造プログラム（ＳＩＰ／ＳＩＰ２／ＳＩＰ３ＦＳ／ＳＩＰ３）については、第三者に対し、通常実施権の許諾及び専用実施権等の設定等を行う場合は、注６にかかわらず、例外なく知財様式４による事前申請が必要となります。

・ムーンショット型研究開発事業（通常型、ＡＩ―ＥＮＧＡＧＥ型）及び経済安全保障重要技術育成プログラム（Ｋプロ）については、第三者に対し専用実施権等の設定等を行う場合は、注６にかかわらず、例外なく知財様式４による事前申請が必要となります。

≪制度固有の取扱い ②：産学共創基礎基盤研究プログラム≫

・産学共創基礎基盤研究プログラムは（注６）の事前申請の例外となった根拠の記載は不要です。